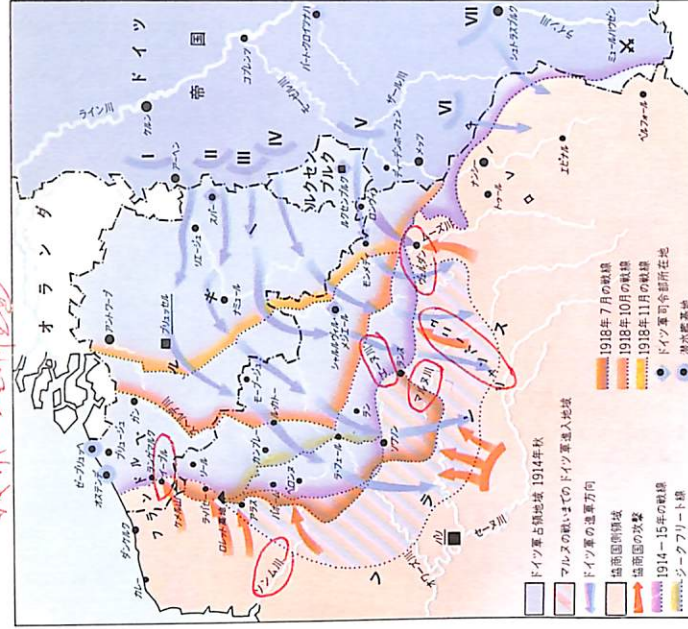


西部戦線 1914-18年



東部戦線 1914-17年

# プロストリトスグ 講和

## 第1次世界大戦/西部・東部戦線(1914-1917) 409

### 西部戦線(1914-17)

ドイツの戦争計画は、2正面戦争の指導に因する前参謀総長シュリーフェン(1833-1913)の覚書(シュリーフェン計画)1905/06に基かかっている。東部戦線で防衛戦を行って、強力な右翼軍をもってフランス軍を包囲することにより西部戦線で迅速な決着をつけること。アルザス、ロレーヌへのフランス軍の突撃を予期して、同計画は(小)モルトケ(1848-1916)により修正(右翼軍の縮小)される。ペルギー、イギリスの参戦によって軍事的危険(ドイツ軍80個師団に対し、連合軍104個師団)が注される。

1914年の機動戦 ジョッフル将軍指揮下のフランス軍5軍団とフレレンチ元帥指揮下のイギリス派遣軍が、ルクセンブルクに進軍。フランスは攻勢に出る。

1914.8. ミュールハウゼンの戦い フランス軍の攻撃の失敗。

1914.8. ロレーヌでの戦い。フランス南方軍は国境から撃退される。

1914.8.18. モルトケの率いるドイツ7個軍団の進撃とともに、ドイツ右翼軍の攻撃開始。

1914.9.6-9. マルヌの戦い フランス軍の反撃によりドイツ軍は前進をばはまれる。分断されたドイツ軍はエース川まで退却する。

1914.9.14. ファルケンハイン将軍(1861-1922)がドイツ参謀総長となる。

1914.10/11. 英仏軍による包囲の試みは失敗。機動戦は陣地戦に転化する。

1915.2/3. シェンバニューでの冬戦。フランス軍の戦線突破の試み挫折。

1915.4/5. イープルの戦い(毒ガスの使用)。ドイツ軍の陣地獲得はわずか。

1915.9-11. シェンバニューでの秋季戦。戦局を決するまでに至らなかった。

1916.2.21-7.21. ヴェルダンでの戦い(くぐエルダンの地獄)。ドイツ軍は初戦に勝つが、大損害により戦線を中止する。

1916.6.24-11.26. ソムムの戦い 英仏軍の戦線突破の試みは失敗。

1916.10.24-12.16. フランス軍によるヴェルダン要塞の奪回 独・仏双方で軍指導部が交代する。ヒンデンブルクとルンデンドルフがドイツ最高統帥の長となり(8月)。フランスの総司令官はジョッフルからニヴェル将軍に交代する(11月)。

1917.2/3. ドイツ軍はアラス・ソワソン間のくじシュークフリップド要塞線に退却。アラスでの英軍の攻撃、エースとシェンバニューでの仏軍の攻撃は、いずれも失敗する(4/

5月)。

1917.5. 兵士暴動(→p.413)の後、ニヴェル将軍はベタン将軍と交代。フランドルでは英軍の戦線突破の試みが失敗する(5-12月)。

東部戦線(1914-17)

ロシア軍は、東プロイセンに侵入した後、ヒンデンブルク元帥(1847-1934)とルーデンロフの率いるドイツ軍の反撃にあって敗れる。

1914.8.26-30. タンネンベルクの戦い。ロシアのナレフ軍団を包囲する。

1914.9.6-15. マズール湖畔の戦い ロシア軍、東プロイセンを撤退させる。

ガリツィアでは、オーストリア・ハンガリーの第1・第4軍団がブルビニとリヴォフに侵入したが、2回にわたるリヴォフの戦い(1914.8/9.)の後、優勢なロシア軍のためラヴァ・ルスカの戦いを中止する。軍ガリツィアの喪失。カルパチア山道の戦闘。ドイツ第9軍団はクラクフから侵入するが、包囲の危険があるとみとめて撤兵してしまう。

1914.11.1. ヒンデンブルクをドイツ東部軍司令官に任命 ロシア軍の攻勢。

1914.11. ドイツ第9軍団の反撃。ルーゼとロヴィチの戦闘。リマノヴァでのオーストリア軍の勝利。

1915.2. マズリアの冬戦。東プロイセンの最終解放。

1914.12-1915.4. カルパチアの冬戦 ハンガリー侵入のロシア軍を防ぐ。

1915.5. タルノフとゴルツェの戦い ガリツィア、ブコヴィナを獲得。

1915.4. ドイツ軍、リトニア、ケールラントに進撃する。

1915.7.1. 以降 バルト海からサン川にわたる独・俄新義連軍の攻勢 ワルシャワ占領(8月5日)、コヴノ(8月18日)、アレクサンドロフスク(8月25日)、ヴィルナ(9月18日)の占領。

1915.9. テルノポリの戦い 東ガリツィアでは戦局が膠着する。

1915.9. ロシア軍最高司令官ニコライ大公から皇弟ニコライ二世に代わる。

1916.6-8. ロシア軍の第1次プロフ攻勢 ヴォルガイネおよびガリツィアで広大な地域を獲得。同時に大損害を蒙り、ロシア軍の上気低下が始まる。第2次攻勢(9/10月)、第3次攻勢(10-12月)、第4次攻勢、ケレンスキー攻勢も成果をあげることができない。

1917.7. 以降 独俄連合軍が反攻する。ガリツィアのほとんどを占領しプロコヴィナを回復。

1917.9. ドイツ軍がリトニアを占領。